

2022年度全国病院栄養部門実態調査結果 概要

2023年3月

公益社団法人 日本栄養士会 医療職域

対象施設数、回収率

【対象施設数・回収率】

- ・ 対象施設数 6,274施設
- ・ 回収数 2,299施設（回収率 36.6%）
（※2021年度より5.9%ポイントアップ）

栄養部門の状況

▼栄養部門の状況

病院栄養部門に従事する管理栄養士・栄養士の数について、施設分類別に令和4年/令和元年/平成30年/平成28年の同調査結果を比較すると、管理栄養士の施設分類別の平均では、一般病院A R4年(3.2人±2.7)/R1年(2.7人±2.0)/H30年(2.6人±2.0)/H28年(2.5人±1.9)、一般病院B R4年(6.9人±3.9)/R1年(6.4人±4.2)/H30年(5.9人±3.7)/H28年(5.3人±3.2)、特定機能病院R4年(12.6人±5.4)/R1年(11.4人±4.8)/H30年(10.9人±5.1)/H28年(10.5人±5.0)、リハビリテーション病院R4年(3.9人±2.6)/R1年(3.3人±1.9)/H30年(3.2人±1.7)/H28年(2.6人±1.3)、慢性期病院R4年(2.5人±1.7)/R1年(2.3人±1.6)/H30年(2.2人±1.6)/H28年(2.1人±1.4)、精神科病院R4年(2.7人±1.6)/R1年(2.5人±1.6)/H30年(2.6人±1.5)/H28年(2.5人±1.5)であった。

認定栄養ケア・ステーション

令和3年10月より機能強化型栄養ケア・ステーションが新設され、傷病者の療養上並びに介護又は支援を要する者の低栄養状態等の改善上必要な複雑困難な栄養及び食事に関する指導及び管理その他の栄養状態の改善に係る管理を、適切かつ確実に担うことが保証されたものとして設置が進められている。今後地域包括ケアシステムの推進に向けては、医療施設における機能強化型栄養ケア・ステーション拡大が期待されるが、現状では認定栄養ケア・ステーションを設置していると回答したのは30施設(1.3%)に留まり、拠点数の増加が求められる。

がん病態栄養専門管理栄養士の取得状況

令和4年度診療報酬改定 Ⅲ－４－２ 質の高いがん医療の評価において外来栄養食事指導料が見直され、外来化学療法を実施している悪性腫瘍の患者に対して、医師の指示に基づき当該保険医療機関の専門的な知識を有する管理栄養士が具体的な献立等によって指導を行った場合に、260点(月1回)の算定ができるようになった。本調査結果では、がん病態栄養専門管理栄養士資格取得者は延べ487名(昨年度443名)であり、がん患者や家族に対する実践的な栄養指導実施のためさらなる普及・啓発の必要性が示された。

周術期栄養管理実施加算の取得状況

周術期栄養管理実施加算は令和4年度診療報酬改定で新設され、周術期における適切な栄養管理を推進するために、周術期栄養管理実施加算270点(1手術に1回)の算定が可能となった。本調査の結果では、該当しないが64.5%、取得していないが30.4%であった。該当しない理由としては、総合入院体制加算または急性期充実体制加算にかかる届出を行っていないからが45.3%と最も多くなっていたが、管理栄養士のマンパワー不足も35.7%と一定割合の回答があり、管理栄養士の配置と周術期栄養管理実施加算との関連性を今後も検討する必要性が示された。

周術期栄養管理実施加算の取得状況

周術期栄養管理実施加算は令和4年度診療報酬改定で新設され、周術期における適切な栄養管理を推進するために、周術期栄養管理実施加算270点(1手術に1回)の算定が可能となった。本調査の結果では、該当しないが64.5%、取得していないが30.4%であった。該当しない理由としては、総合入院体制加算または急性期充実体制加算にかかる届出を行っていないからが45.3%と最も多くなっていたが、管理栄養士のマンパワー不足も35.7%と一定割合の回答があり、管理栄養士の配置と周術期栄養管理実施加算との関連性を今後も検討する必要性が示された。

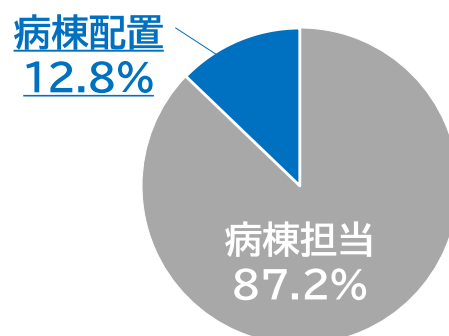
病棟配置制の割合

【病棟配置制の割合 ※施設機能種未回答、クリニック、有床診療所除く(132施設)】

- ・ 病棟担当 1,889施設 (87.2%)
- ・ 病棟配置 278施設 (12.8%)

病棟配置制の定義:

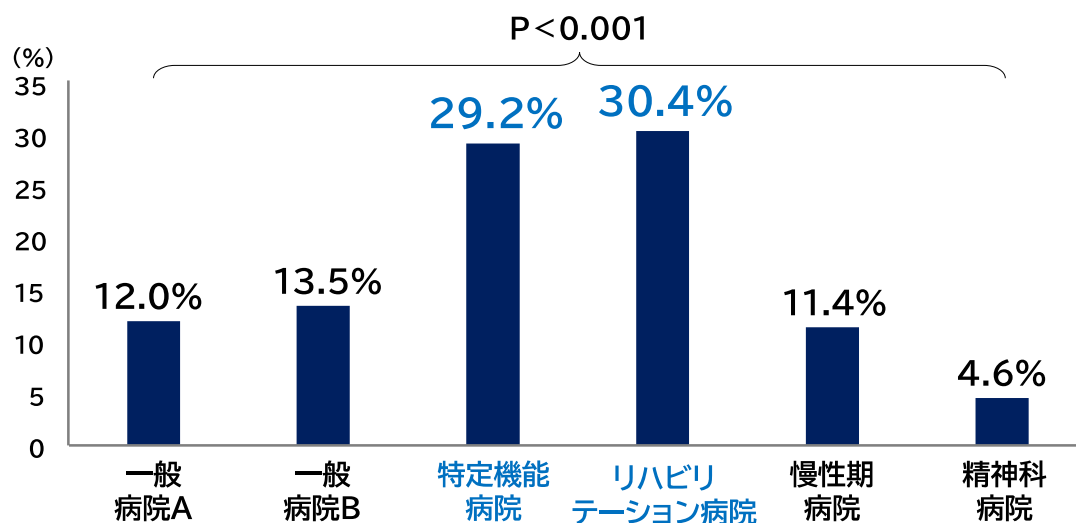
貴院における入院患者の栄養管理体制の方針についての質問に、病棟配置(病棟に管理栄養士を配置して栄養管理を行っている)と回答した場合に「病棟配置制」、一部と回答した場合に「一部病棟配置制」を定義し、それ以外の回答を「病棟担当制」とした



※詳細解析のため報告書内データなし

病院機能種別の病棟配置制の有無

- 得られた結果から、病院機能種別に病棟配置制の有無について検討したところ、特定機能病院及びリハビリテーション病院は病院配置制の割合が有意に高かった



病棟配置制「あり」と回答した割合（統計解析は χ^2 検定および残差分析）
※詳細解析のため報告書内データなし